

今号の主な内容	嘱託職員・嘱託員・パートタイマー募集 … 2面
	新エネルギービジョン(案)ご意見募集 … 3面
	シリーズ介護保険上手に活用するために … 4面
	まちの話題「成人式」 …… 6面
	郷土資料室特別展ふっさとラベルヒストリー … 7面
	下水道使用料改定・景観フォーラム … 8面

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課 〒197-8501 福生市本町5 ☎042-551-1511 (市役所代表)

福生市のホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

市民と市との協働による まちづくりに向けて

市民による「市民活動と行政の協働に関する方針」の素案がまとまりました。皆さんのご意見をお寄せください。

市では、よりよいまちづくりを進めるために、市民の皆さんや市民活動団体と協力し合って取り組む、協働によるまちづくりの推進に取り組んでいます。

このため、平成16年4月から一般公募により参加した市民による福生市協働推進市民研究会が発足し、市民と行政が協働して公共的課題にあたるための基本的な考え方や取り組み事項等について検討を重ね、素案をまとめました。今回は「素案」の概要をお知らせするとともに、皆さんのご意見を募集します。

市民活動情報の募集!

市では、市民と行政が一体となって、真の意味での豊かな地域社会「やさらぎいきいき輝く街 福生」の実現を目指す「協働」による施策を推進しています。

そこで、市では協働による施策をより一層内容のあるものとするため、市内で社会貢献活動(公益的活動)をしているNPO(非営利組織)・ボランティアグループ、個人の方に活動情報の提供をお願いしています。

※市が協働にあたって市民活動という場合、市民が公共的かつ課題解決のために自主的かつ自発的に非営利で行う社会貢献活動、公益的活動を市民活動ととらえています。

あなたの活動の状況をお知らせください。

■情報提供用紙と配布場所
市役所、市の公共機関

※情報提供用紙は市のホームページにも掲載しています。

ご意見提出方法

市のホームページ<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>のトップページ【お知らせ】をクリックして「市民活動と行政の協働に関する方針」素案をご覧ください。

ご意見は【市民のご意見箱】から電子メールで、必ず本文の冒頭に「協働の方針について」と明記してお送りください。

または、協働推進課(第三庁舎2階)・図書館・保健センター・公民館・児童館・体育館に置いてある「市民活動と行政の協働に関する方針」の素案に添付してある用紙を利用し、郵送またはファクシミリ(☎552-9433)で2月28日(月)までに協働推進課までお送りください。

問合せ協働推進課協働推進・男女平等推進担当



市ホームページトップページ画面

協働の方針づくり「福生市協働推進市民研究会」

2月の開催日は、9日(水)・26日(土)の2回行います。

◇水曜日は午後7時～9時、会場は市役所2階第二会議室。

◇土曜日は午後3時～5時、会場は商工会館202会議室。

この協働推進市民研究会は、随時メンバーを募集しています。関心のある方は、お気軽にご応募ください。また、傍聴もできます。

問合せ協働推進課協働推進・男女平等推進担当

12年前の平成4年度では、約60億円で30%以下でした。高齢化や生活の変化など各種の要因はありますが、このまま年率2、3%の率で上がっていけば、道路や公園や教育などに使える経費は減り続けることとなります。

特に三位一体の改革などで国や都から交付されるお金が減っている状況の中では大変なことになります。

何ができるでしょうか。市民負担の増加をできるだけ避けてやっていくには、一人ひとりが心身ともに健康で長生きすること、即ち健康寿命を延ばすことしかないでしょう。

このための基本は、健康維持のために自分でできることはしていただくことでしょうか。歩く、体操をする、スポーツをする。または皆さんと積極的に話す、一緒に活動するなど自分のできることをぜひ始めていただきたいと思っています。

すべての方々が、いろいろな活動を展開し、元気でいて欲しいと思います。

きんもくせい

福生市長 野澤久人

△ふっさ新春ウォーキング大会にて【1月8日(土)】

市が福祉、保険、医療に使うお金は、昨年度決算では、100億円を超え、一般会計の総額の約50%を占めるようになりました。